



こんにちは赤ちゃん訪問だより

No. 4 0 2月12

大分市民児協 子育て支援部
大分市保健所 健康課

立春とは名ばかりで、寒暖の差が激しいこの頃です。春の訪れが待ち遠しいです。2月は1年の中でももっとも寒くなるといわれています。インフルエンザの流行期も続いています。体調を崩さないように注意しましょう。

子育て支援部より

平成21年にスタートした「こんにちは赤ちゃん訪問事業」も4年目を迎え、地域の子育て中のお母さん方にも、主任児童委員や民生委員児童委員が家庭訪問をしていることを知ってもらえるようになってきました。

先日、校区で行っている子育てサロンに来ていた妊娠中のお母さんから『おなかの子が生まれたら、主任児童委員さんが来てくれるの?』って尋ねられました。第3子なので、主任児童委員が訪問するかもしれないが、保健師さんや助産師さんが訪問することもあると答えましたが、私たちの訪問を待っていてくれる様子が何われ、とてもうれしくなりました。

また、他県から大分に嫁いできたというお母さんの家庭を訪問した時にも、『大分で子どもを産んでよかったあ。大分って子育てがしやすいですね。』と、言ってもらえました。

私たちの訪問が、慣れない土地で子育てをがんばっている若いママに喜んでもらえた実感できたと同時に、この活動の大切さを改めて感じることができました。

大分県が「子育て満足度・日本一」をめざしているいろいろな子育て支援に取り組んでいます。その活動の一端を主任児童委員としてお手伝いができることを喜びとし、これからも、笑顔で訪問活動に取り組んでいきたいと思ひます。

(大分市主任児童委員)

インフルエンザの流行が続いています。

手洗いを励行し、咳エチケットを守りましょう。



<咳エチケットとは?>

- ・咳やくしゃみを人に向けてしない。
- ・咳やくしゃみが出る時は、マスクをする。
- ・ティッシュで咳やくしゃみを受け止めた時は、すぐゴミ箱に捨てましょう。とっさに手で受け止めた場合は、手をすぐに洗う。

<手洗いをしましょう。>

- ・外出後や食事（おやつ）前は流水・石けんによる手洗いをしましょう。
- ・インフルエンザはアルコールによる消毒も効果がありますので、ご活用ください。

